



ご挨拶

2011～2012年度
八街ロータリークラブ会長

中山直樹

5月22日に45周年を迎えた伝統と歴史ある八街ロータリークラブ会長に指名されました事、大変光栄に感じます。歴代の先輩の方々が築き上げてこられました八街ロータリークラブの伝統を汚さぬよう一年間努めさせていただきます。

人生経験豊富な原幹事、役員、理事、また各委員長さんに就任して頂きました。皆様方に支えていただきながら、頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度のカルヤン・パネルジーR I会長は「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」をテーマにあげられました。自己を省みることによって、人類が皆同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを理解していただきたい。と述べられました。

このR Iテーマを実践するために、3つの強調事項をあげられました。第1の強調事項は「家族」、第1は「継続」、第3は「変化」です。万事は家族から始まります。

ここから始めてこそ、人々の生活や地域社会全体を通じて、世界をより良くしていくことができるのです。これまでのロータリー活動を継続しながらレベルアップしていく事。同時に改善できること、変えるべきことがあれば変化していかなければなりませんと述べられています。

山田修平ガバナーは、最重点課題として10%の会員増強を挙げられています。八街ロータリークラブでは、4名となります。増強委員会だけではなく全員で取り組んでいきたいと思っております。

魅力ある楽しい例会を目指して、会員の皆様方のご協力を心よりお願い申し上げます。